

平成 28 年 10 月 12 日
総 合 政 策 局

東京都心と羽田空港等を結ぶ舟運社会実験(第4次実験)に参加してみませんか！

—新たな定期航路を見極める“最終実験”への有料乗船参加者を募集します—

東京都心と天王洲、羽田空港等を結ぶ舟運社会実験は、全4回にわたる実験で民間による新たな定期航路として運航する可能性を検証することを目的として、昨年9月の初回実験を皮切りにして順次実施してきました。

今年2月と5月～6月に行った2回の実験を経て、集大成となる第4次社会実験を10月下旬～12月上旬の間で行います。参加者募集とあわせて、お知らせします。

〈舟運社会実験の経緯とポイント〉

〔実験の背景・目的〕 舟運社会実験は、約 90 年前から存立するインフラ「万世橋船着場」(国道17号・秋葉原)の有効活用の可能性の検討をきっかけにして、同船着場の拠点性に着目して羽田空港まで一気に結ぶ航路の設定等を検討・実施してきたものです。舟運の活発化が地域や街全体がより元気づく相乗的効果も期待しています。

実験では、東京都心と臨海部を結び観光とおもてなしを同乗させた水上移動手段として民間による新たな定期航路として運航する可能性を検証することを最大の目的として取り組んできました。

〔実験の実施主体〕 本実験は『秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト準備会』^{※1} で取り組んできました。同準備会では運航事業者と地域の応援団を公募しながら検討や実験実施を進めてきており、現在は準備会の29の機関・団体・企業等、多様な分野の構成員による集合体となりました。(※1.本資料巻末の参考1. を参照)

〔これまでの実験概要〕 初回実験は昨年9月、秋葉原(万世橋船着場)と羽田空港船着場を結ぶ1ルートの設定で実施し、7日間の実運航中に約1,500名の方に乗船頂きました。

第2次実験はまだ肌寒い冬の季節、今年2月に「神田川ミニクルーズ」として実施し、同じく7日間で約320名の方に乗船頂きました。

第3次実験は、ゴールデンウィークに漕ぎ出して今年5月～6月に実施しました。5つの運航事業者による多様な6つのコースを設定した期間中は、約1,800名の方に乗船頂きました。また、第3次実験からは「地域の応援団」によるおもてなしや実験運航の盛り上げ活動も動き出しました。

TOKYO NO FUNNE
YOKOHAMA NO FUNNE
(舟運社会実験ロゴマーク)

〈問い合わせ先〉

総合政策局 公共事業企画調整課 課長補佐 武藤 徹 (内線：24563)

事業調整第二係長 今 佐和子 (内線：24524)

TEL：03-5253-8111 (代表)、課直通：03-5253-8912、FAX：03-5253-1551

〈運航日時・料金設定・お申し込み先〉

第4次実験では、5つの運航事業者が多様なコースを設定しました。30日間以上、約100便の船が各船着場や街を結ぶ予定です。

移動距離の長いコースの「幹線系」、比較的近距离を移動する「枝線系」を基本コースとしつつ、一つのエリア内を巡る「クルーズ系」の設定もあります。

「幹線系」コースは、羽田空港－秋葉原と天王洲－秋葉原・水道橋を結ぶ2コース、「枝線系」コースでは神田川・隅田川・日本橋川の複数の船着場を結び都心を循環移動するコース設定です。なお、羽田空港→横浜間の工場夜景コースを限定で設定する予定です。実験コースや運航日時等は以下のイメージ図と運航概要表をご参照下さい。

参加のお申し込みや検討に際しては、各コースのお申し込み先にて日時・料金内容も十分にご確認下さい。

なお、荒天時は運休する場合がありますので予めご了承下さい。



運航概要とお申し込み先〈各コース〉

運航事業者	運航日	運航コース	乗降場所	お申し込み先
㈱東京ウォータウェイズ	10月29日	秋葉原⇨市兵衛河岸防災船着場	万世橋船着場 又は和泉橋船着場 市兵衛河岸防災船着場	㈱ぼけかる倶楽部 http://www.poke.co.jp/book/
	11月5日 11月6日	天王洲ピア⇨秋葉原⇨市兵衛河岸防災船着場 『秋葉原街中クルーズ』とコラボ	天王洲ピア 万世橋船着場 又は和泉橋船着場 市兵衛河岸防災船着場	
	11月19日	市兵衛河岸防災船着場⇨秋葉原	市兵衛河岸防災船着場 万世橋船着場 又は和泉橋船着場	Akiba.TV(株) http://akiba.tv/date/2016/10/
	11月22日 11月28日	秋葉原⇨天王洲ピア〈※往路のみの貸切実験運航〉	万世橋船着場 又は和泉橋船着場 天王洲ピア	三越伊勢丹旅行(株)
	12月3日	秋葉原⇨市兵衛河岸防災船着場⇨天王洲ピア	万世橋船着場 又は和泉橋船着場 市兵衛河岸防災船着場 天王洲ピア	㈱ぼけかる倶楽部 http://www.poke.co.jp/book/
12月4日	秋葉原⇨市兵衛河岸防災船着場	万世橋船着場 又は和泉橋船着場 市兵衛河岸防災船着場	Akiba.TV(株) http://akiba.tv/date/2016/10/	

運航事業者	運航日	運航コース	乗降場所	お申し込み先
㈱ジール	10月31日 11月3日 11月4日 11月5日 11月6日 11月7日 11月9日 11月13日 11月18日 11月19日 11月20日 11月23日 11月24日	①和泉橋防災船着場⇨千代田区庁舎防災船着場 ②和泉橋防災船着場⇨日本橋船着場 ③市兵衛河岸防災船着場⇨和泉橋防災船着場 〈お知らせ〉 運航日により、コースは異なります。 ①コースは「片道」のみ運航日もあります。	千代田区庁舎防災船着場 和泉橋防災船着場 日本橋船着場 市兵衛河岸防災船着場	㈱ジール http://www.zeal.ne.jp/ TEL:03-3454-0432 運航コース①の一部は、㈱阪急交通社 http://www.hankyu-travel.co.jp/

運航事業者	運航日	運航コース	乗降場所	お申し込み先
㈱ガレオン	11月18日 11月19日 11月20日	市兵衛河岸防災船着場⇨和泉橋防災船着場 ⇨日本橋船着場	市兵衛河岸防災船着場 和泉橋防災船着場(※) 日本橋船着場 (※)は下船のみ	㈱JTB国内旅行企画 http://opt.jtb.co.jp/kokunai_opt/p/p1042925/ ㈱ガレオン http://www.galleon.jp/

運航事業者	運航日	運航コース	乗降場所	お申し込み先
㈱船清	10月29日 10月30日	天王洲ピア⇨ふれあい広場棧橋(五反田) 〈お知らせ〉 天王洲ピア発着の運河探検クルーズも設定しました。 ⇒レインボーブリッジ⇨京浜・芝浦・高浜運河⇨天王洲ピア (「しながわ観光フェア」特別企画運航)	天王洲ピア ふれあい広場棧橋(五反田)	㈱船清 TEL:03-5479-2266 http://www.funasei.com/

運航事業者	運航日	運航コース	乗降場所	お申し込み先
㈱ケーエムシーコーポレーション	11月中旬 ~下旬 (調整中)	①羽田空港船着場⇨和泉橋防災船着場 ②羽田空港船着場⇨ぶかり棧橋(横浜みなとみらい) ※②は川崎・横浜の工場夜景を楽しむ片道コースです。 実験期間中、何便かの限定便を設定する予定です。	羽田空港船着場 和泉橋防災船着場 ぶかり棧橋	※予約開始時期調整中

〈地域の応援団の活動〉

地域の応援団は、実験運航を盛り上げるために様々な活動を行う予定です。実験運航自体に趣向を凝らしてテーマ性を持たせる等の企画立案タイプや乗船されたお客様への特典が盛り込まれたクーポン・グッズタイプを取り揃えます。

これらの”応援”は社会実験への乗船参加の動機付けの一つとして期待されます。

船が就航する船着場や街の結び付けを目指して、各地の地域イベント情報とも積極的にリンクさせることも試みます。(上記運航概要表を参照)

必ずしもクーポン割引のような直接的なメリットはありませんが、今後、舟運が地域イベントとも連携を深めていくうえでのヒントにするとともに、お客様が「船」を含めた小旅行を計画する際の素材としても期待できると考えています。

また、今次実験ではこのようなサービスやイベント情報とともに、船上や街の見所も一冊でわかる「おもてなしガイドブック—舟から見た東京—」^{※2}も準備しました。この一冊は、乗船者が乗下船場所の協賛施設や店舗で受けられる割引クーポン^{※3}情報も網羅しています。

※2.ガイドブックは本資料巻末の参考3. のイメージ図をご参照。

※3.割引サービスを受けるためには、乗船時に提供される乗船証明書が必要です。

地域の応援団による活動の概要等は次の表をご参照下さい。

地域の応援団 実施概要

地域の応援団等	主な応援内容や地区内のイベント情報等	割引サービスと適用
秋葉原エリア	エリア内で開催されるイベントに舟で駆けつけられます。 ○神田カレーグランプリ2016 〈11月5日(土), 11月6日(日) 小川広場〉 ○文化庁メディア芸術祭20周年企画展 〈10月15日(土)~11月6日(日)〉 ○Akiba Deep Travel秋のスペシャルツアー 〈10月30日メディア芸術祭 11月5・6日カレーグランプリ等〉	—
Akiba.TV(株)	○『秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト』ポータルサイト [※] 開設(10月中旬頃を予定) ⇒ http://tokyo-fune.net/ ※ポータルサイトの内容は、本資料巻末の参考6. をご参照。	—
mAAch ecute 神田万世橋店	○NOAKEでドリンクを100円引きで提供	⇒乗船証明書のご提示
文京区エリア	○Bーぐるで巡る観光スポットのご紹介 ※Bーぐるは文京区コミュニティバスです。 ※小石川後楽園、新江戸川公園、森鷗外記念館、文京シビックセンター展望ラウンジ等を巡ることが出来ます。	—
(株)東京ドーム	東京ドームエリア施設の割引特典が受けられます ○宇宙ミュージアムTeNQの入場料割引 ○野球殿堂博物館の入場料割引 ○東京ドームホテル直営レストランでの飲食10%割引	⇒乗船証明書のご提示
小石川後楽園	○小石川後楽園入園料2割引	⇒乗船証明書のご提示
天王洲総合 開発協議会 発 (他地区を含む)	各種舟運社会実験と街等を総合的に紹介する『ガイドブック—舟から見た東京—』を発行 ○天王洲アイルエリアのほか、秋葉原エリア、文京区エリアのイベントや見所を一元的に紹介 ○天王洲アイル地区17店舗(実験協賛)で割引特典があります ○東京都の社会実験等も紹介	⇒乗船証明書のご提示
品川・天王洲 地区	○「しながわ観光フェア」開催(10月29日(土),30日(日)) ※主会場:大井地区 ○「天王洲チャンネル秋フェス」開催(10月28日(金)~30日(日)) ※主会場:天王洲アイル ⇒チャンネル秋フェス期間中は、『ミニクルーズ』『ハロウィン水上パレード(仮装)』もあります	
羽田地区	※検討中	
実施主体全般	舟運社会実験を協働で主催する関係機関が一斉に広報・告知していきます。 ポスター、チラシのほか、各種Webを通じて広く展開していきます。	

(注記) 1.ガイドブックと乗船証明書は、当該実験に乗船参加すると配布・提供されます。

2.割引サービス提供のある施設・店舗ならびにサービス内容を予め十分にご確認下さい。

(今後の予定) 最終となる第4次実験は、新たな航路として民間による実運航の可能性を検証することになります。これまでのお客様の声も道標として、可能な改善等を取り入れながら、運航事業者や地域の応援団を主役にして、準備会メンバーが一丸となって実施に当たります。

〈参考〉

1. 『秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト準備会』構成員（全 29 機関）

〈行政機関〉 千代田区, 文京区, 品川区, 大田区, 国土交通省
〈関連機関〉 千代田区観光協会, 秋葉原タウンマネジメント(株), 天王洲総合開発協議会,
日本空港ビルデング(株), 跡見学園女子大学
〈運航会社〉 (株)ジール, (株)東京ウォーターウェイズ・(株)ぼけかる倶楽部・(株)三越伊勢丹旅行, 寺田倉庫(株)
(株)ガレオン, (株)JTB 国内旅行企画, (株)船清
(株)ケーエムシーコーポレーション・羽田旅客サービス(株)
〈応援団〉 (株)東京ドーム, Akiba.TV(株), (株)万世, 天王洲総合開発協議会, 京浜急行電鉄(株)
mAch ecute 神田万世橋, 小石川後樂園 ((公財)東京都公園協会)
ホテルメトロポリタンエドモント, 天王洲・キャナルサイド活性化協会 中川特殊鋼(株)

(平成 28 年 9 月 15 日時点、順不同)

2. これまでの経緯や実験結果の概要等は以下から確認することができます。

→ (国土交通省) http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/sogoseisaku_region_tk_000022.html

3. 「おもてなしガイドブック」(仮称)

—舟から見た東京—

以下のアドレスからも参照出来ます。

→<https://www.e-tennoz.com/>

[天王洲アイル地域情報サイト](#)



サンプル

4. 東京都でも「舟運の活性化に向けた社会実験」を実施中です

公募によって選定された「舟運活性化パートナー」が、羽田—臨海部—都心を結ぶ等した3つの航路を設定して、9月12日～12月上旬までの予定です。

以下のアドレスから参照できますので、是非乗船参加をご検討下さい。

→東京都社会実験公式HP <https://www.twws.jp/>

5. 写真で見る実験の様子(第1次～第3次実験からご紹介)

写真で見る実験の様子



6. 『秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト』ポータルサイト開設(10月19日予定)

→<http://tokyo-fune.net/>

秋葉原・天王洲・羽田空港舟運プロジェクト準備会が実施している舟運社会実験に関する情報や関連する情報を一元的にお知らせするサイトです。

サイト構成は次の通りです。

- ◇最新情報
- ◇舟運への取り組み(プロジェクト概要、これまでの経緯)
- ◇実験運航計画(運航経路・船着場、運航日時)
- ◇沿線イベントガイド(秋葉原・神田エリア、文教エリア、品川・天王洲エリア、羽田エリア)